

(6) 閲覧室の運営

① 閲覧室の設置

山梨県立文学館設置及び管理条例と施行規則に基づき、県民・文学館来館者への資料・情報の提供及び調査・研究に対する助言を主な事業として、閲覧室の運営を行っている。

② 閲覧室の利用

ア 利用時間

平日 午前9時～午後7時
土・日・祝日 午前9時～午後6時
※休館日は閉室

イ 利用手続

書庫内の資料を利用する場合は、「閲覧カード発行申込書」に必要事項を記入し、「閲覧カード」の交付を受ける。閲覧を希望する資料名を「文学資料等閲覧承認申請書」に記入し、受付に申し込む。

ウ 利用対象

文学資料などの調査・研究、読書を目的とした利用とする。

③ 閲覧室の業務

ア 所蔵資料の閲覧・情報提供

閲覧室では文学作品・文学研究書を中心とした図書、逐次刊行物、県内外文芸誌、新聞などを収集し、利用に供している（一部禁閲覧資料あり）。

県内新聞はマイクロフィルム、明治期刊行物はマイクロフィッシュにより提供している。

また、画像情報システムにより、特殊資料の芥川龍之介資料、樋口一葉の「たけくらべ」再掲本原稿（複製）、中村星湖「少年行」原稿、山崎方代草稿など、実物の閲覧が困難な資料を、画像で閲覧に供している。

イ 文献検索システムによる書誌情報の提供

館所蔵の資料（図書、逐次刊行物、特殊資料、マイクロ資料、視聴資料）は書誌情報をデータ化し、コンピュータ端末で、来館者が自由に検索できるようにしている。

図書データは通常の本誌情報に加え、内容細目もデータ化し、全集・シリーズに収録されている個々の作品名、作者名からの検索も可能である。

逐次刊行物については、一部のものは所載論文名、作品名、執筆者名からの検索もできる。

ウ 調査・相談業務（レファレンス）

閲覧室に寄せられた調査・相談・照会などの依頼に対しては、文献に基づき、司書、学芸員などが対応している。質問は、電話、文書、FAX、電子メールでも受け付けている。

エ 複写サービス

著作権法に基づき、一部の禁複写資料を除き、所蔵資料の複写サービスを行っている。（有料）

オ 朗読テープ・CDの利用

朗読テープ・CDは文学関係のものを中心に所蔵し、コーナーを設けて利用に供している。

カ 個人研究室・共同研究室の利用

閲覧室内には個人研究室2室、共同研究室2室が併設されており、個人及びグループでの研究・研修などの利用に供している。（有料）

キ ビデオブースの利用

文学館の紹介及び文学資料の情報を多角的に提供するため、閲覧室にビデオブースを併設し、文学関連の映像資料を提供している。

ク 資料紹介

所蔵する資料は、ほとんどが閉架であり、直接来館者の目にふれることは少ない。そこで収蔵されている図書・雑誌の紹介を目的として、テーマを決めて閲覧室内で「資料紹介」を行っている。

ケ 書庫見学

職員が書庫内を案内し、収蔵資料、保管状況などを解説している（年2回開催）。

コ インターネット利用

当館のホームページでは、利用案内、展示、講座・講演会などの情報提供を行っている。また、ジュニアガイドを設けて、小中学生にも県内出身・ゆかりの文学者をわかりやすく紹介している。

館所蔵の資料の状況は蔵書検索のページで閲覧室と同様に確認できる。OPAC自動横断検索システムから、県内外の大学図書館、県内公共図書館、国立国会図書館や類縁機関と当館の所蔵資料を一度に検索することも可能となっている。

また、平成24年11月から稼働した山梨県立図書館の横断検索システムからも、当館の蔵書が検索できる。

閲覧室事業実施状況

◆「閲覧室資料紹介」

回	タイトル	展示期間
116	村岡花子と赤毛のアン	平成26年4月11日～6月29日
117	名作童話館	7月19日～8月24日
118	村岡花子の世界	9月4日～平成27年3月31日
119	谷崎潤一郎の世界	9月26日～11月24日
120	美味礼讃 ー作家の食卓ー	平成27年2月20日～4月12日

◆「文学者の誕生日にちなんだ資料紹介」

タイトル	展示期間
飯田龍太 (7/10生)	平成26年7月3日～7月24日
辻邦生 (9/24生)	9月11日～10月2日
山崎方代 (11/1生)	10月30日～11月20日
檀一雄 (2/3生)	平成27年1月24日～2月12日
井伏鱒二 (2/15生)	2月14日～3月5日

◆「美術館特別展関連資料紹介」

タイトル	展示期間
近代文学とミレー	平成26年7月18日～8月31日

◆ 村岡花子展関連特設視聴コーナー(閲覧室)及び村岡花子映像上映(2階ロビー)

平成26年4月12日～6月29日
7月1日～8月24日

◆ 書庫見学

実施日	参加者
平成26年6月14日	43名
平成26年11月20日・県民の日	42名



資料紹介「村岡花子の世界」



書庫見学(平成26年11月20日)